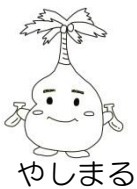




台中日本人学校だより 小学部六年

To the Unlimited Future

～無限の未来へ向かって～



六年生のスタート

六年生になって初めての始業式は担任不在のスタートになってしまいました。台中日本人学校小学部での最後の一年。職員のみなさんの尽力があり、オンラインで繋がり、朝の会や帰りの会、授業、休み時間などで多くコミュニケーションをとることができました。



小学部最後の学級目標は、「To the Unlimited Future」みんなで協力し、目標に向かって日々努力しようです。

無限の未来へ向かって、六年生としてより良い学校にするためにみんなで協力し、学級全体で切磋琢磨しながら頑張っていこうという意味を込めています。

特に一学期は、楽しみにしていた行事ができなくなったり、我慢をしなくてはいけない日々が続いたりしましたが、

その中で、できることを見つけ前向きに頑張ってきました。

修学旅行

例年行われていた行事が中止になる中、子どもたちにとって、修学旅行が一番楽しみにしていた行事で、開催が決まった時にはみんなで喜び合いました。実行委員会の立ち上げやしおり作りなどの準備も、全員で協力し進めることができました。休み時間にも率先してしおり作りやレクリエーションの準備に取り組む姿は、とても楽しそうでした。



当日は、朝からワクワクの連続でした。今回は、十人全員が様々な場面で、リーダー性を身に付けることができるようにすること、誰とでも仲良く楽しむことができるよう

に、バス座席や活動班、部屋班なども毎日変えて、全員がリーダーを経験しました。どの班でも、みんなの意見をまとめ、協力して行動することができました。ねらいでもある台湾の自然や文化に触れ、地理や歴史について、自分の目で見て聴いて、触れることでより深く学ぶことができました。

施設見学だけではなく、バスでの移動中やホテルの部屋では、レクリエーションで盛り上がりました。誰もが最高の思い出ができたことと、さらに友情を深めることもできました。

小学部校外学習

台中日本人学校では、十二月に小学部全体で校外学習に行きました。今年度の小学部のスローガンは、「ひまわり」です。このスローガンに向けて、四月から小学部は六年生を中心に様々な活動をしてきました。縦割り班清掃では、一年生から六年生までが八つの班に分かれ、各清掃区域を協力して掃除します。六年生が班長になり、



掃除のやり方を一つ一つ丁寧に教え、協力しながら学校をきれいにしてきました。校外学習は、六年生の今までのリーダーシップの力が試される最大の活動です。

移動や活動のそれぞれの場面で、整列させ人数を確認し、指示を出して行動します。六年生のきめ細かな優しさや行動力が光り、誰もが楽しめる活動を行うことができました。子どもたちのめあてには、「班のみんなを楽しませたい。」という思いをもち、学校全体のことを考えて行動する姿に逞しさや頼もしさを感じました。

卒業式まで全員で

三学期は、受験のため日本に帰国している仲間も一緒にリモートで授業に参加しています。

四月に台中に赴任することができなかつた担任と、オンラインで繋がることができたノウハウを生かして、子どもたちと繋がっています。これも、たくさんの方々の協力や努力があっけてきていることだという感謝の気持ちをもち続け、卒業式まで全員で頑張っていけます。

